

令和4年度 大阪 DPAT 養成研修のご案内



自然災害や航空機・列車事故等の集団災害が発生した場合、被災地域の精神保健医療機能が一時的に低下し、さらに災害ストレス等により新たに精神的問題が生じる等、精神保健医療への需要が拡大します。

災害等における、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援を、速やかかつ中長期的に活動を行うため、大阪府が組織する災害派遣精神医療チーム（大阪 DPAT）として活動する人材を養成することを目的とし、研修を行います。

*本研修は、令和4年3月29日付け医政地発0329第1号にて厚生労働省より通知のあった「災害派遣精神医療チーム（DPAT）活動要領」に定められた項目及び演習を含んだ研修です。

	日程	時間	定員	内容 ^{※1}	場所
1日目	9月24日 (土曜日)	10時から17時まで	24名	講義 ・ 演習	大阪府こころの健康総合センター 4階 研修室等
2日目	9月25日 (日曜日)	10時から15時30分まで	24名		

※1 講義、演習の詳細については裏面のプログラムをご参照ください。

- 対象
- ・大阪府内精神科医療機関の職員等（精神科医師、看護師、精神保健福祉士、事務職員等）
 - ・大阪府、大阪市、堺市のDPAT業務担当者等

- 申込み
- ・各医療機関で取りまとめの上、[研修専用申込みフォーム](#)でお申込みください。

(<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukild=2022070058>)

- ・精神科医師、看護師、ロジスティクス職員^{※2}（業務調整員）の3名1チームとします。ただし、同一の医療機関で、上記3名によるチーム編成ができない場合でも申込みは可能です。

※2 連絡調整、運転等医療活動を行うための後方支援全般を行う者で、職種は問いません。

- 締切り 令和4年8月26日（金曜日）17時まで

- その他
- ・定員を超えた場合は、事務局で調整させていただきます。
 - ・本研修の講義、演習のすべてのプログラムを履修された受講者には、研修修了証書及び大阪 DPAT 隊員登録証の発行を予定していますので、顔写真^{※3}を1枚持参してください。

※3 サイズ[縦3cm×横2.5cm] 無帽、正面、上三分身、6か月以内に撮影したもので、必ず写真の裏に氏名（フルネーム）をご記入ください。

- 問合せ 大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：南・伊藤

電話番号 06-6691-2810（事業推進課直通） FAX 06-6691-2814

メール kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp

- 主催 大阪府・大阪市・堺市

令和4年度 大阪DPAT 養成研修プログラム



○1日目：令和4年9月24日（土曜日）10時から17時まで

※講義の時間及び内容は変更となることがあります。

時間	内容	講師
10:00～ 10:10 (10分)	【はじめに】 ・あいさつ ・オリエンテーション	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
10:10～ 10:40 (30分)	【講義】「DPATとは」 ・DPATとは ・大阪府の精神保健医療体制について	大阪府こころの健康総合センター (大阪DPAT 統括者) 参事 平山 照美 氏
10:40～ 11:00 (20分)	【講義】「大阪府の災害時医療保健活動体制について」 ・大阪府組織体制、指揮命令系統について ・保健医療調整本部機能	大阪府保健医療室医療対策課 救急・災害医療グループ 総括主査 若杉 亮 氏
11:00～ 12:30 (90分)	【講義】「災害現場における指揮命令・諸機関との連携、 最近のDPATの活動状況について」	DPAT事務局インストラクター 医師 緑川 大介 氏
昼休憩 (12:30 - 13:30)		
13:30～ 15:00 (90分)	【講義】「災害時医療とロジスティクス」 ・概論 ・DMAT ・衛星電話について ・原則 ・ロジスティクスとは	大阪急性期・総合医療センター (日本DMAT) 画像診断科 診療放射線技師 西 健太 氏
15:00～ 15:50 (50分)	【講義】「災害時の情報管理」 ・EMIS、J-SPEEDについて	大阪DPAT先遣隊員
15:50～ 16:10 (20分)	【演習】「情報の整理」 ・クロノロジー 【講義】「衛星携帯電話の使い方」	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 大阪府地域保健課保健医療室 精神保健グループ
休憩 16:10-16:20 (10分)		
16:20～ 16:50 (30分)	【講義】「災害時等のこころのケアの基礎知識」 ・サイコロジカルファーストエイド (PFA) ・支援者のメンタルヘルス	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
16:50～ 17:00 (10分)	【講評】 ・本日のまとめ ・アンケート記入 ・明日の研修について	DPAT事務局インストラクター 医師 緑川 大介 氏 大阪府こころの健康総合センター 事業推進課

○2日目：令和4年9月25日（日曜日）10時から15時30分まで

時間	内容	講師（スタッフ）
10:00～ 10:05 (5分)	【はじめに】 ・本日の研修内容 ・進め方、注意事項	大阪府こころの健康総合センター 担当職員
10:05～ 12:00 (115分)	【演習】「南海トラフ地震発災時を想定した演習①」 ・活動拠点本部の立上げ 【発表】 ・グループ発表 ※休憩 15分	DPAT 事務局インストラクター 大阪府保健医療室地域保健課 大阪市こころの健康センター 堺市健康福祉局健康部精神保健課 堺市こころの健康センター 大阪 DPAT 先遣隊 大阪府こころの健康総合センター
昼休憩 (12:00- 13:00)		
13:00～ 15:00 (120分)	【演習】「南海トラフ地震発災時を想定した演習②」 ・病院支援 ・避難所支援 【発表】 ・グループ発表 ※休憩 15分	DPAT 事務局インストラクター 大阪府保健医療室地域保健課 大阪市こころの健康センター 堺市健康福祉局健康部精神保健課 堺市こころの健康センター
15:00～ 15:30 (30分)	【振り返り】 ・総評 ・大阪 DPAT 隊員登録について ・修了証書の交付	大阪 DPAT 先遣隊 大阪府こころの健康総合センター